

第41回 テアトル・ノウ京都公演

能

唐 船 味方 玄



舞囃子

松 風

片山 九郎右衛門

令和2年11月7日(土)午後2時始

於 京都觀世會館

京都府次世代等古典芸能普及促進公演

於京都観世会館

第四十一回 テアトル・ノウ京都公演

仕舞

放下僧 小歌 分林道治

玉鬘 片山伸吾 山姥 味方團

大江広祐 古橋正邦 梅田嘉宏

大江広祐 大江信行

松風 片山九郎右衛門

大鼓 河村凜太郎

小鼓 吉阪倫平 箫 杉 市和

日本子 味方 遙 桦 慧 遥
味方 桦 和 慧 遥
唐子 シウ 味方 桦 榊 玄
祖慶官人 味方 玄

休憩十五分

能

日本子 味方 遙
唐子 シウ 味方 桦
唐子 シン 味方 桦
祖慶官人 味方 玄

千之掛應答
箱崎の何某 福王 知登
野村又三郎

大鼓 河村 大 太鼓 前川 光長
橋本忠樹 武田邦弘
片山九郎右衛門
青木道喜

日本子 味方 遙
唐子 シウ 味方 桦
唐子 シン 味方 桦
祖慶官人 味方 玄

間 味方 團
大江信行
野村又三郎

地謡 河村和貴
橋本忠樹
片山伸吾
青木道喜

みかたくらぶ
味方 玄

一九六六年京都にて能樂師・味方健の長男として生まれる。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、片山幽雪(人間国宝)内弟子入門。一九九一年独立。

二〇〇一年「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇一年KBS京都テレビにて能樂入門番組「能三昧」(全二十八回)を監修・出演する。二〇〇三年新作能「待月」の脚本を手がけシテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇〇六年淡交社より「能へのいざない」を出版。二〇二一年、重要無形文化財(総合認定)。

予想だにせぬコロナ禍の影響で多くの舞台が延期中止になりました。
今回、第四十一回テアトル・ノウ京都公演は、感染予防対策として、入場者を収容人数の半分に制限させていただきます。能の役者としてなんとしても舞台に立ちたい思いがあり、一人でもお客様があれば、できる限りの対処をして開催したいと思います。チケットは二三〇枚限定とさせていただきます。たいへんご不便をおかけいたします。

能は「唐船」を上演いたします。子方が四人必要な曲目で、それゆえ機会に恵まれないと演じられない能です。父も私と同年齢の時に演じており、私と團は唐子(年上の子方)を勤めました。團とはペアで唐子は二度、日本子(年下の子方)も二度、勤めました。今回は唐子を和と梓で、日本子を甥の慧と遙で勤めます。

大掛かりな船の作り物には帆柱が立ち、実際に帆が揚がります。世阿弥が娘婿の禅竹に相伝した「能本三十五番目録」に「ウシヒキノ能(牛曳きの能)」とあります。世阿弥の作ではありませんが、世阿弥の時代には演じられており、劇中、牛を追う場面描写は出色。野飼の景色が現出し、老父の故郷への想いやプライド、幼い子との心の交流、親子の情が滲むシーンです。また今回ご出演を願う野村又三郎家に伝わる「唐音(中国語的なセリフ)」も、お聞き逃しなく!

世の中、不安定な状況ではございますが、なにとぞご高覧賜りたくお願い申し上げます。

テアトル・ノウ主宰 味方 玄

『唐船』

日本と唐土との船の争いがあり、唐土の祖慶官人(シテ)は日本の箱崎の何某(ワキ)に捕らわれの身となり、はや十三年になる。数々の牛馬を追う下働きをさせられ、今日も日本で生まれた子供たち(日本子・年下の子方)と共に、鞭、縄を持って帰路についている。

帆船に数々の宝物を積み、唐子(年上の子方)がはるばる日本に渡つてくる。祖慶官人が唐で生き別れた子のソシン・ソイウ兄弟である。父・祖慶官人がまだ日本で生きているならば、宝物と引き換えに父を船に乗せて連れて帰ろうというのだ。

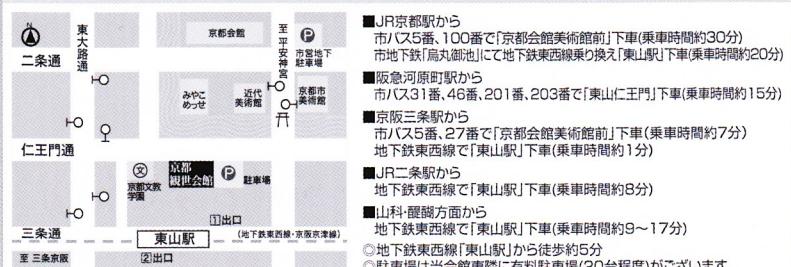
箱崎の何某と対面した二人は父が存命の由をきく。なんでも仏詣のため外出してると。武士の情けか、牛馬を追わせているとは明かさない。やがて帰った祖慶官人は箱崎から、唐子たちとの対面を許され、喜びの再会となる。折しも追風が吹き、唐子たちは父に帰国を促す。祖慶官人と唐子たちに続き日本子たちも乗船しようとするが、箱崎は「日本で生まれた者ゆえ、この後も召し使う」と許さない。帰ろうという唐子、引き留める日本子、中にはさまれて進退きわまつた祖慶官人は厳に上があり身投げしようとする。四人の子供たちは左右から取りすがり涙を流すと、祖慶官人も力なく倒れ泣き伏してしまう。

さすがにあわれに感じた箱崎は日本子にも乗船を許す。夢かとばかり喜ぶ祖慶官人は四人の子を伴つて船に乗り、楽を奏で喜びの舞を舞う。船子が揚げた帆に風をいっぱいに受けた唐船は、まっすぐ航跡を残し唐土に向かうのであった。

チケット発売日9月6日(日)午前10時

「みかたくらぶ」先行発売あり

京都観世会館案内図



1階は全て指定席。2階は正面1列目のみ指定席。

正面…8,000円

脇正面・中正面席…7,000円

2階席正面1列目…5,000円

2階自由席…4,000円

学生席…各2,000円引き

テアトル・ノウ事務局 TEL&FAX 075-213-1774

ホームページからもお申込みいただけます

<https://theatrenoh.com/>

京都観世会館 TEL 075-771-6114

表面写真「唐船」

シテ・矢代寿弥 唐子・河村博重 河村栄重 日本子・味方玄 味方團

間狂言・木村正雄 笛・森田光春 大鼓・谷口正喜 太鼓・前川光長

昭和51年 大江定期能所演 撮影・金の星 渡辺写真場